



このたびは、非常電源ユニットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

機器の接続は、EL-3000シリーズの工事説明書をお読みください。

目次

安全上のご注意	1~3	各部の名称と説明	5
設置・使用上のご注意	3	蓄電池の取り付けかた	6
免責事項について	4	保守点検のしかた	7
本機を長期間お使いの場合は	4	定格・付属品	7
特にご注意を	4	外観寸法図	8
特長	4	連絡先のご案内/保証書	8

安全上のご注意

必ずお守りください

- 設置工事の前に必ず、この「安全上のご注意」と工事、取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しく設置してください。
- お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。左図の場合は一般的な行為を指示する表示です。

 危険 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。	
蓄電池を分解／改造はしない 電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故の原因となります。	
蓄電池を火の中に入れてない 火気にも近づけないでください。発火、破裂の原因となります。	
蓄電池の＋／－端子をショートさせない 発熱、発火の原因となります。	

 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	
異常が起きたときは、ただちに使用をやめる 煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または工事店にご連絡ください。	 <small>プラグをコンセントから抜け</small>
工事は工事店に依頼する 工事には、技術と経験が必要です。火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。	
分解／改造はしない 火災・感電の原因となります。点検および配線時以外にこの機器の裏ふた、カバーなどは絶対に外さないでください。内部の点検・整備・修理は保守契約店または工事店にご依頼ください。	
間隔をおいて設置する 内部に熱がこもり火災の原因となります。また、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、すきまをあけてください。	
異物を入れない 水や金属が内部に入ると、火災・感電の原因となります。ただちに分電盤の電源を切って、保守契約店または工事店にご連絡ください。	
この機器の上に花瓶など水の入ったものを置かない こぼれたり中に水が入った場合、火災・感電の原因となります。	
電源コードおよびその他のコード類を傷つけない 電源コードおよびその他のコード類の上に重いものをのせたり、無理に曲げたり、ねじったり、引張ったりすると、火災・感電の原因となります。電源コードおよびその他のコード類が傷んだら(芯線の露出、断線)販売店などに交換をご依頼ください。	
決められたヒューズを使う 規定以外のヒューズを使うと火災の原因となります。	
定期的に点検をする 非常時に作動しないと、火災や災害を拡大する原因となります。点検は保守契約店または工事店にご依頼ください。	
蓄電池の充電は、必ずこの機器を使用する この機器以外の充電器を使用すると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。	
蓄電池の寿命は4年です。4年毎に必ず新しい蓄電池に交換してください。また寿命は使用状態により異なりますので、それ以前でも点検のときに、容量不足があれば新しい蓄電池に交換してください。火災のとき動かない原因となります。交換は保守契約店または工事店にご依頼ください。	



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

<p>湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所に置かない 火災・感電の原因となることがあります。</p>	
<p>不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。</p>	
<p>重量に耐える場所に取り付け、設置をする 取付場所の強度が不十分なとき、転倒等により、けがや破損の原因となることがあります。</p>	
<p>表示された電源電圧以外の電圧で使用しない 火災・感電の原因となります。</p>	
<p>電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。 定期的に電源プラグを抜き、乾いた布などで拭きとってください。</p>	
<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードが傷つき、火災、感電の原因となります。必ずプラグを持って抜いてください。</p>	
<p>移動するときは、コード類を傷つけない 火災、感電の原因となることがあります。移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。</p>	 <p>プラグをコンセントから抜け</p>
<p>蓄電池に張ってあるビニールカバーははがさない ショートして電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。</p>	
<p>蓄電池は、必ず点検をおこなう 蓄電池の点検は日常点検のほかに、外観点検および機能点検は6カ月に一度以上、総合点検は1年に一度以上行ってください。火災や故障の原因となることがあります。なお、点検費用については保守契約店または工事店にご相談ください。</p>	
<p>機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読みください。機器の接続は保守契約店または工事店にご依頼ください。</p>	

設置・使用上のご注意

- EIAラックに組み込む場合は、本機と電力アンプの間には必ず、1U以上の間隔を開けてください。
別売の換気パネル RIB-1F(別売品)を取り付けることをおすすめします。
- 次のような場所では使用しないでください。誤動作、故障、漏電の原因になります。
 - ・ 使用湿度範囲をこえる85%以上の場所／屋外などの雨や日光に直接当たる場所／結露が生じる場所／激しい振動や衝撃が発生する場所
- 本機を雑音発生の原因になる機器※の近くには設置しないでください。
※ 高周波機器(乾燥機、医療機器など)、電気溶接機、ブラッシングモーター、自動車の通る道、携帯電話機、デジタル機器(コンピューター、電子楽器など)、空気清浄器。

遮断装置について

- 本機には電源スイッチがありませんので、本機の電源プラグ、または本機を接続している制御電源ユニットのブレーカーが遮断装置になります。
異常が起きた時は、ただちに使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜くか、制御電源ユニットのブレーカーをOFFにし、販売店または工事店にご連絡ください。

免責事項について

当社は下記の事項に関して一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ①お客様の故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害または本製品の破損など
- ②本製品に直接または間接に関連して生じた、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害
- ③本製品のお客様ご自身による修理、分解または改造が行なわれた場合、それに起因するかどうかを問わず、発生した一切の故障または不具合により生じた損害
- ④本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用ができないことなどによる不便・損害・被害
- ⑤第三者の機器と組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害

本機を長期間お使いの場合は

本機を安全に使用していただくために、販売店または工事業者による定期的な点検をおすすめします。

外観上は異常がなくても、使用条件によっては部品が著しく劣化している可能性があり故障したり、事故の原因となることがあります。下記①～④の様な状態ではないか日常的に確認してください。もしその様な状態を発見されましたら直ちに電源を切り(使用中止)、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。

特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えの検討をお願いします。

- ①煙が出たり、こげ臭いにおいや異常な音がしている。
- ②電源コード・電源プラグが異常に熱い。または亀裂や傷がある。
- ③本機に触れるとビリビリと電気を感じる。
- ④電源を入れても音が出てこない、その他の異常・故障がある。

特にご注意を

■必ずアースを取り付けて使用してください。

感電事故防止のため、アース端子と組み込む装置のアース端子とを接続し、大地間に必ずアースを取ってください。

■通風孔をふさがないでください。

■内部の改造は絶対にしないでください。

■ヒューズはPSEマークの指定容量のものと交換してください。

針金や銅線をヒューズの代わりに使用しないでください。

ヒューズが断線するときは、スピーカーの接続間違いや過電圧、ハウリング、発振などが原因の場合がおおくありますので、ご注意ください。

■使用する蓄電池に合わせて必ず充電電流の設定をしてください(6ページ参照)。

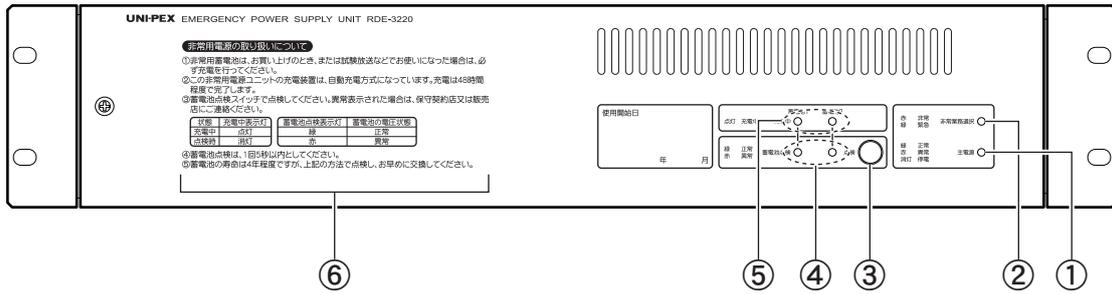
充電電流の設定が不適切ですと蓄電池の寿命を早めたり停電時の容量不足の原因となりますので、必ず正しく設定してください。

特 長

- 非常用放送設備 EL-3000シリーズ用の非常電源ユニットです。
- 非常放送用と業務放送用(緊急放送用)に切り替えることが可能です。
- 各非常電源ユニットごとに、蓄電池点検が可能です。

各部の名称と説明

前面



① 主電源表示灯(緑色)

・電源(AC100V)が正常に供給されているとき点灯します。

② 非常業務選択表示灯(赤色 / 緑色)

・非常用(非常放送用)に設定されているときは赤色、業務用(緊急放送用)に設定されているときは緑色が点灯します。

③ 蓄電池点検スイッチ

・蓄電池の点検を行います。スイッチを押している間は、蓄電池は回路から切り離されます。

④ 蓄電池点検表示灯(赤色 / 緑色)

・蓄電池点検スイッチを押している間、蓄電池が20V以上充電されているときは緑色が点灯します。20V未満のときは赤色が点灯します。

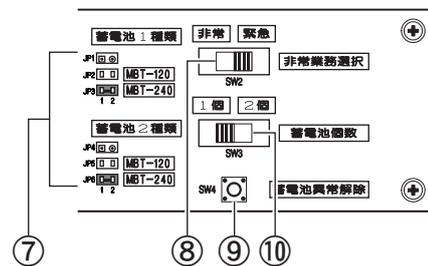
⑤ 充電中表示灯(緑色)

・蓄電池が充電されているとき、緑色が点灯します。

⑥ 操作説明部

・操作説明が記載されています。

前面パネル裏



⑦ 充電電流設定

・使用する蓄電池の種類を設定します。

⑧ 非常業務選択スイッチ

・非常電源ユニットを、非常放送用か業務放送用に設定します。

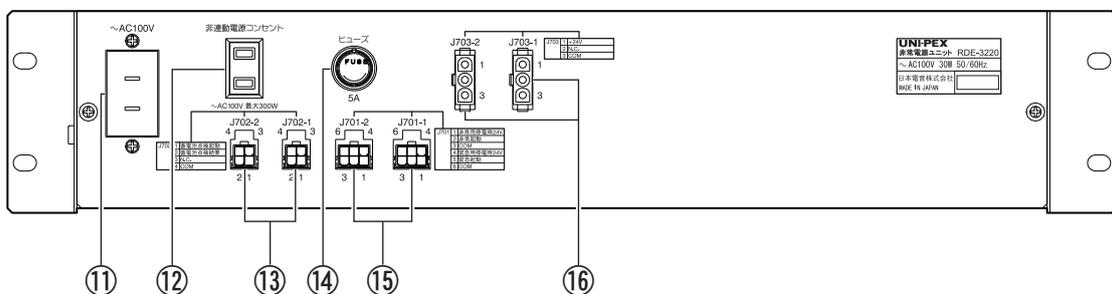
⑨ 蓄電池異常解除スイッチ

・蓄電池異常状態を解除します。

⑩ 蓄電池個数設定スイッチ

・使用する蓄電池の個数を設定します。

後面



⑪ ACインレット

・付属のAC電源ケーブル(2m)を差し込み、AC100Vに接続してください。

⑫ 非連動電源コンセント(最大3A)

⑬ 蓄電池点検用コネクタ：J702-1、J702-2

⑭ ヒューズ(5A)

・非連動電源コンセント用の電源ヒューズです。

⑮ 非常電源コネクタ：J701-1、J701-2

⑯ 電源コネクタ：J703-1、J703-2

蓄電池の取り付けかた

- 非常用蓄電池(MBT-120、MBT-240)は組み込む機器と使用する電力増幅ユニットに適合した蓄電池を使用してください。
- 非常用蓄電池(MBT-120、MBT-240)は非常電源ユニットに次の手順で取り付けてください。

① 蓄電池を収納する
 ・非常電源ユニットの前面パネルを開けて、非常電源ユニット内に図のように蓄電池を収納してください。



② 蓄電池を接続する
 ・蓄電池の出力コネクタを非常電源ユニット内のコネクタ(2P)に差し込み、しっかりと接続してください。



③ 蓄電池の種類を設定する
 ・蓄電池の種類、個数に応じて、表に従ってジャンパソケット差し込み、充電電流の設定をしてください。



④ 蓄電池の個数を設定する
 ・使用する蓄電池の個数を蓄電池個数設定スイッチで設定してください。



⑤ 非常業務選択スイッチを確認する
 ・非常業務選択スイッチが「非常」になっていることを確認してください。(業務用として使用する場合は、「緊急」にしてください。)

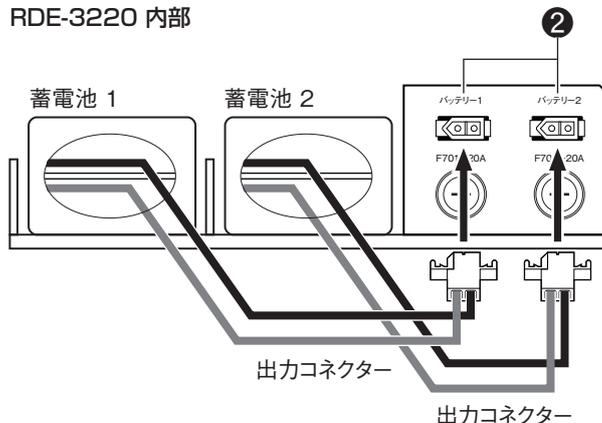


⑥ 常用電源を供給する
 ・非常電源ユニットに常用電源(AC100V)を供給して、前面パネルの充電中表示灯が点灯することを確認してください。

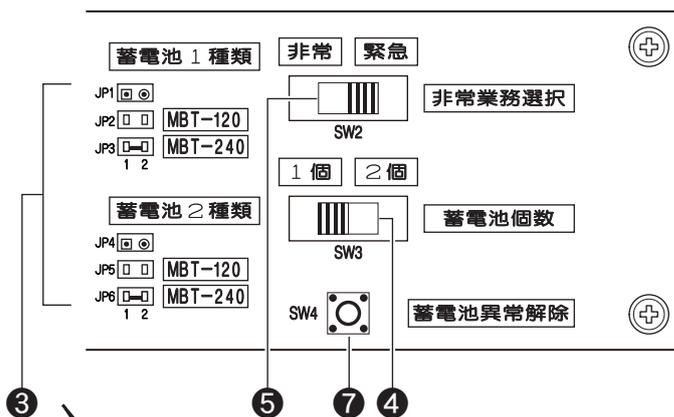


⑦ 蓄電池異常解除スイッチを押す
 ・蓄電池異常解除スイッチを押してください。24V以上充電されているときは、蓄電池点検表示灯に緑色が点灯します。

RDE-3220 内部



RDE-3220 内部 (前面パネル裏側)



使用する蓄電池	ジャンパソケットの差し込み箇所	
	蓄電池1種類	蓄電池2種類
MBT-120	JP2	JP5
MBT-240	JP3	JP6

保守点検のしかた

非常用放送設備の保守点検は有資格者(消防設備士、第2種消防設備点検資格者)でなければ行えませんがご注意ください。

蓄電池の点検のしかた

- 非常電源ユニット(RDE-3220)の蓄電池点検スイッチを押して確認します。
蓄電池点検スイッチを押したとき、蓄電池点検表示灯が正常に充電されていると緑色に点灯します。赤色が点灯した時は、正常に充電されていないので、すぐに新しい蓄電池と交換してください。
なお、蓄電池点検は1回5秒以内とし、点検スイッチを5秒以上押さないでください。
- 非常用蓄電池の寿命は約4年ですが、非常時に機器を正しく動作させるためにも上記の方法で確認し、早めの交換をしてください。

蓄電池の交換について

- 蓄電池は非常放送されなくても、寿命があります。点検の際、容量不足があれば、新品と交換してください。

※交換した蓄電池の取り扱いには注意してください。

- 使用する電力増幅ユニットによって必要な蓄電池の容量、個数に違いがあります。右表を参考に接続するユニットに合わせて蓄電池を選定してください。

電力増幅ユニット	接続するバッテリー、個数
RAA-3212	MBT-120×1
RAA-3220	MBT-240×1
RAA-3436	MBT-240×2

- 不要になったニッケル・カドミウム蓄電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないでニッケル・カドミウム蓄電池のリサイクルにご協力ください。



⚠ 注意

蓄電池の交換は、販売店か保守契約店に依頼する感電の原因となります。



修理サービス

- ご使用中に異常が生じた時は、お使いになるのをやめ、ラック本体の主電源スイッチを『切』にし、お買い上げの販売店にご相談ください。
なお、ご相談される時はラック本体の型名、機器の型名およびお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

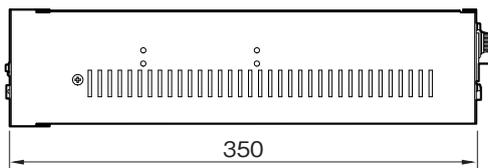
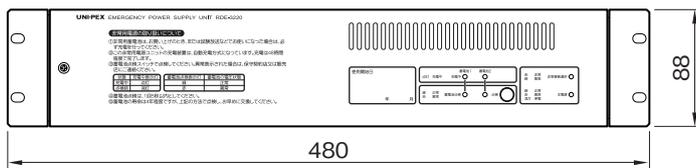
定 格

電 源	AC100V 50Hz / 60Hz
消 費 電 力	30W
充 電 方 式	自動充電(トリクル充電)方式
適 合 蓄 電 池	円筒密閉形ニッケル・カドミウム蓄電池(MBT-120、MBT-240)
充 電 電 流	適合蓄電池容量の1 / 30
収 納 数 量	適合蓄電池 2個
蓄 電 池 監 視	自動点検方式による点検電圧出力および点検異常信号出力
表 示 灯	電源表示灯(緑)、非常業務選択表示灯(非常用:緑 / 業務用:赤) 充電中表示灯(緑)、蓄電池点検表示灯(正常:緑 / 異常:赤)
仕 上 げ	パネル、ケース:マンセルN4.5 近似色グレー
寸 法	幅 480mm 高さ 88mm 奥行 350mm
質 量	6.3kg

■ 付属品

- 取扱説明書(保証書付) 1
- ヒューズ(2A,30mm) 1
- ヒューズ(5A,30mm) 2
- ヒューズ(20A,30mm) 2
- 制御ケーブル(6P-6P 1.8m) 1
- 信号ケーブル(4P-4P 1.8m) 1
- DC電源ケーブル(3P-3P 1.8m) 2
- アース線 1
- アース線止めねじ(M5×10) 1
- アース線止めねじ(M4×8) 1
- 飾りねじ(M5×9) 4
- 機器受金具 2
- 機器受金具止めねじ(M5×10) 4
- 機器受金具止めねじ(M4×8) 4
- AC電源ケーブル(2m) 1

外觀寸法図 (単位: mm)



サポートのご案内

■ **修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。**
販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。

①品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④故障の状況 (できるだけ具体的にお願いします)

■ **販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。**

営業所情報はホームページ
もしくはQRコードにアクセス
してください。
<http://www.unipex.co.jp>



■ **その他ご不明な点は、お客様ご相談センターへご相談ください。**

UNI-PEX 0120-56-5245 (通話料無料)
お客様ご相談センター 受付時間/9:00~17:00 (土・日・祝日除く)
PHS・携帯電話からのご利用は、
072-855-3334 (通話料がかかります)

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】
お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報は、
ご相談対応、修理およびその確認に使用いたします。
個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を
除き、第三者に提供または開示いたしません。

非常電源ユニット RDE-3220 保証書

製造番号	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日 電子回路部1ヶ年、ケース(外装部)6ヶ月
お客様	お名前 見本 様 ご住所 電話() -
販売店	店名・住所 電話() - 印

保証規定

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
(This warranty is valid only in Japan)

無料修理保証の範囲

①保証期間内において、取扱説明書などに従った正常な使用状態において故障した場合に無料で修理いたします。
②修理の際は必ず保証書の提示があること。
③当保証書の所定項目に必要な事項が記入され、故意に字句を訂正していないこと。

無料修理保証の免責範囲

(次のような場合は保証期間内でも有料修理となります。)
①使用上の誤り及びお取扱いの乱用などによる故障、磨耗。
②不当な修理改造による故障、損傷。
③正常なご使用でも、消耗部品の自然消耗、磨耗、劣化によるもの。
④お買い上げ後の落下、傷など、お取り扱い上に起因するもの。
⑤火災、水害、落雷、地震、その他の天災によるもの。また塩害、有毒ガス、異常電圧などが原因の損傷。
⑥故障の原因が本製品以外の機器の影響によるもの。
⑦常識的に正常な動作状態であるにもかかわらず、修理または部品交換などの要求をされる場合。

本書は本書記載内容で無料修理を行なうことを保証するものです。
お買い上げの日から上記期間内に故障が発生した場合は本書を提示のうえ、
お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

製造元 **日本電音株式会社**
発売元 **ユニペックス株式会社**